

# 1月のあすすめ本



あけましておめでとう！

ねん うきどし

2026年は午年！



## 『じゅうにし 十二支のおもちつき』

すとう あさえ/さく 早川 純子/え  
とうしんじや ねんはっこう  
童心社 E/ハ 2016年発行

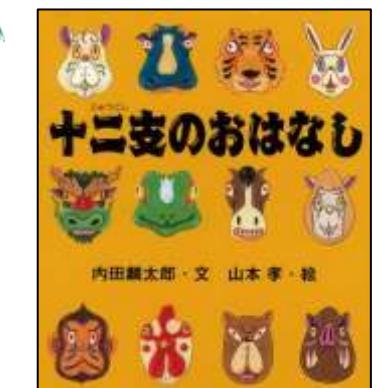
おじいさんとおばあさんが家のなかで話をしていると、トントンと戸を叩く音が。開けてみると、お腹を空かしたねずみが一匹。かわいそうに思った二人は、少ししか無いもち米を快く分けてあげました。次の日、そのねずみがやって来て、昨日のお礼にもちつきを手伝うと申し出で…。

『じゅうにしどこいくの?』  
すとう あさえ/ぶん おくはら ゆめ/え  
ほるぷ出版 E/オ 2021年発行



ほし 星の綺麗な真夜中。十二支たちは皆揃ってどこかへ

むかかっています。森の木が、ねずみさんと牛さんにどこへ行くのか聞いてみると、どうやら皆、お山のてっぺんを目指しているようです。こんな真夜中に、山の頂上へ一体、何をしにいくのでしょうか？



『じゅうにし  
十二支のおはなし』  
うちだ りんたろう ぶん やまもと たかし/え  
いわさきしょてん ねんはっこう  
内田麟太郎/文 山本季/絵  
岩崎書店 E/ヤ 2002年発行



お正月、神様のところへ新年のごあいさつに行く

ことになった動物たち。早く到着したものから順番に12番まで1年間ずつ、その年の大将にしてくれるそうです。それぞれの動物たちが頭を使い、十二支にい入ろうとしますが…。

